

祝 成人式

本日は、私たちのために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございました。また、多数のご来賓の皆様から、お祝いと激励のお言葉をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。あつという間の20年間でしたが、この街で共に生まれ育ち、楽しさも悲しさも分かち合った仲間と、今日ここで、人生の節目を迎えられたことを大変うれしく思います。そして、私たちがこの日を迎えられたのは、今日まで、温かい愛で包み込み育てていただいた家族や、ご指導いただきました先生方、地域の方々など、関わってくださった全ての方々のお陰です。本当にありがとうございました。

私たちの世代が、中学を卒業してから今日までの日々を振り返ると、高校在学中には、新型コロナウイルスの猛威により、思い描くような学校生活や部活動に励めない時間を過ごしました。また、約一年半前の、2022年の民法改正では、18歳で成人を迎えたため、選挙権を持つことや契約ができることに戸惑いもありました。

誓いの言葉



そんな中、高校を卒業し、それぞれが夢に向かって新たな道を歩き始め、大学や専門学校で学ぶもの、就職して新たな環境へ身を置くもの、まだ将来の道を迷っているものなど、様々な立場にいることでしょうか。私は現在、大学での学びを通して、「支え合い」の大切さを感じています。この20年間、数えきれない程多くの方々を支えて頂きました。そして、今後は成人の一人として、これまでお世話になった方、今後お世話になる方、または、見ず知らずの方かもしれません、自分の行動に責任を持って「支え合い」をしていきたいと思えます。

さらに、私たちが共に学び、育った西中学校は、少子高齢化の影響を受け、今後学校としての役割を終え、様々な施設の統廃合に伴う、複合化施設へ生まれ変わると聞いています。そんな移りゆく社会の中で、私たちは今日、改めて成人としての自覚を持ち、地域や社会にどんな影響を与えられる人になるのか考える、そんな機会にしたいと思えます。

さて20歳という節目を迎えた私たちですが、社会人としては、まだまだ未熟であります。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。最後にになりましたが、私たち一人ひと

地域交流フェスティバル



今年の地域交流フェスティバルは、西中学校と西部地域支え合い協議会、第四地区青少年健全育成推進協議会の共催で企画し実施いたしました。

今回は、関東の多くの高校等で「働く心構え」や「コミュニケーション」、「面接突破」などをテーマに講演を展開している株式会社オーシャンズマネージャーの川島正好氏をお招きし、「あなたの可能性は無限大 くなりたい自分になるための魔法」をテーマにご講演をいただきました。

生徒たちも川島先生の問いかけに積極的に手を挙げ自分の考えを発表していました。

また、今回の講演会でありたい自分になるための3つの秘訣を教わりました。

一つ目は、『反応』です。人の話を聴くときに、無表情だったり、相槌を打ったりしないと、それだけで相手の気分を害してしまいます。しかし、相手の話に笑顔で大きく相槌を打つことで、相手も気分よく話すことができ、上手くコミュニケーションを取ることができるようになります。

二つ目は、『解釈』です。社会に出ると様々な出来事が起こります。この出来事をどのように捉えるかで未来が変わってきます。相手とのコミュニケーションを良いものにするためにも、相手の意図を汲み取り、工夫して解釈できるようにしましょう。

三つ目は、『感謝』です。日常生活の中でも、親や友達などに助けてもらうことは多くあると思います。ちょっとしたことに對しても、「ありがとう」という気持ちを言葉で相手に伝えるようにしましょう。気持ちを言葉で伝えることで、相手はまた何かあったら助けてあげようという気持ちになります。どんな時も感謝の気持ちを忘れないことが大切です。

今回の講演会で学んだこの3つのキーワードを、今後の人生に活かしていたければと思います。



上写真
誓いの言葉 式典司会
森田月海さん 小峰利樹さん



りが日々の学びを活かして、生まれ育ったこの鶴ヶ島市が誇れる、立派な成人となることを決意し、誓いの言葉といたします。